

たまプラーの歴史

たまプラーの歴史について
教えてください！

さかのぼること約60年、昭和39年ごろ今のたまプラー駅周辺はほとんどが田んぼや畑でした。造成していた頃の街は、雨が降るとすぐにぬかるむ赤土だったため、駅に下駄箱が設置され駅までの長靴と仕事で履く靴を履き替える人がいたとか。

その後田園都市線の開通、東急を中心とする大規模な都市開発を経てたまプラーは多くの人々が住む街へと変化しました。
(写真提供：山内図書館)

S46→R2 たまプラー駅周辺



S42→H15 美しが丘1・5丁目交差点



S42→H23 駅前商店街周辺



S35→R2 美しが丘1丁目



たまプラーの歴史年表

明治以前	現在の川崎市や横浜市は武蔵国都筑郡にあたり、たまプラーは石川村と呼ばれていた
1939年ごろ (昭和14年)	荏田村と合併し、山内村となり、横浜市に編入。港北区になった
1966年ごろ (昭和41年)	東急田園都市線が開通。東急電鉄による「多摩田園都市」開発の中核を担う街「たまプラー」が誕生した。ドラマなどのロケ地としてその名は全国区となり、2020年の【本当に住みやすい街大賞】では第3位に選ばれた



次世代郊外まちづくりのWebサイトはこちら ▶ <http://jisedaikogai.jp/>

次世代郊外まちづくり通信 元石川高校コラボ特別号 2020年4月発行

次世代郊外
まちづくり通信

WISE CITY

WELLNESS・WALKABLE & WORKING
INTELLIGENCE & ICT
SMART・SUSTAINABLE & SAFETY
ECOLOGY・ENERGY & ECONOMY

元石川高校に謎の集団?! 新しい形のボランティア More

「好きなこと、得意なことで社会貢献」をモットーに、生徒主体で活動するボランティアグループです！
そこで、Moreの様々な活動について、皆さんに少しでも紹介いたします…

Moreの活動は沢山!!

最新の情報はInstagram&Twitterで配信しています！地域の方の声&新メンバーも絶賛募集中です!!
HPよりアクセスできるので、そちらもぜひ♡



HPはこちら ▶▶

FM サルースチーム

毎月第4火曜日に、たまプラーザテラスのFMサルースにて、地域活性化ラジオ「Moreぷら」を、生徒自ら制作・放送。



パフォーマンスチーム

歌やダンス、パフォーマンスを通して社会問題の啓発などを様々なイベントで行う。



次世代郊外まちづくり
WISE CITY



横浜市



東急

SDGs未来都市・横浜



[編集] 横浜市・東急株式会社・元石川高校 [連絡先] 横浜市建築局住宅再生課 ☎045-671-2954



#WISE CITY Instagram (インスタグラム) はこちら ▶

次世代郊外 まちづくり通信

次世代郊外まちづくり通信は、「次世代郊外まちづくり」のさまざまな活動をお知らせし、地域の皆さまをはじめとして多くの方々に知ってもらうためのニュースです。

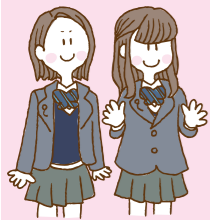
元石川高校コラボ特別号

元石川高校2年生の「アントレプレナーシップ講座」をきっかけに、元石川高校の生徒目線で、アイデアを出し合い、デザインや取材、内容も制作しています。



編集後記

新型コロナウイルスの影響もあり、休校や外出が許されない状態での制作だったので、できることが限られていましたが、その中でどう地域のことを発信するか考えました。通信自体の形を従来の長方形から正方形にするなど工夫したので是非見ていただくと嬉しいです！



たまプラ四季のイベント 地域博士 宮澤さんに たまプラのこと、聞いてみた!!



軽トラがどれも個性的で見て回るだけで楽しかったです！新しい地域の魅力を知ることができました！（2年男子）

私はステージでのダンスパフォーマンスで出演したんですけど皆さんが暖かく迎えてくれて楽しくパフォーマンスできました！（3年女子）

街の人たちと交流できて、とても有意義な体験になりました！（1年女子）

この通信制作に携わった元石川高校生2人が、**なかなか外出ができない今だからこそ**、皆さんに知って頂きたいイベントの内容やまちの歴史を**たまプラザをよく知る宮澤 高広さんにインタビュー**してきました！

通年



軽トラ元気市

2011年7月に始まり今年の2月で開催101回を迎えたイベント『軽トラ元気市』。毎月第3日曜日の朝9時から14時まで、美しが丘公園で開催されています。たまプラザ中央商店街が主催となり、**東日本大震災の復興を応援を目的**として出店者を募集してはじまりました。地元で作られたパンやお惣菜、お花、飲食店など、常時20店舗が出店し、復興支援のための『サンマ焼き無料配布』、『ジャンケン大会』なども行われ、**収益金の一部と会場で行われる募金を義援金として日本赤十字社に寄付**しています。

春



たまプラザ桜まつり

毎年3月に美しが丘公園にて行われる『たまプラザ桜まつり』地元のサークルや団体の発表の場や、商店街の加盟店から大型店までが出品する物産展、フリーマーケットなどが行われ、2019年は**2日間でのべ9万9000人が来場した大規模イベント**です！**駅周辺に植えられた美しい桜を活かすための催し**ができないかと提案があり、商店街や美しが丘連合自治会が協力し2010年の4月に生まれました！初開催には昭和43年頃たまプラザ団地でロケを行った『ウルトラセブン』で使用された車『ポインター号』が登場。元石川おやじの会などと共に町中をパレードするなど大盛況のお祭りとなりました。

夏



夏まつり

1977年以前から続くたまプラザの伝統。中央商店街、駅前通り商店会、たまプラザ商店会などの出店をはじめ、美しが丘連合自治会による美しが丘公園での盆踊りが目玉のイベントです！2019年は**2日間でなんと13万人**が参加！出店はもちろん、ステージではアーティスト、大道芸、中国雑技団、近隣のサークルや学校などによる様々なパフォーマンスを見ることが出来ます！たまプラザがまだ新しい街だったころ、近くに**神社やお寺、伝統あるお祭りがなく、中央商店街ではじめて**のがこのお祭りです。盆踊り大会はさらに古く、約50年の歴史ある催しです。現在では平川神社のお神輿とお囃子が参加し各商店街と盆踊り会場を練り歩きます。

秋



たまプラハロウィン

2019年が2回目の開催となった『たまプラハロウィン』。**世間のブームにのろう！という発想**で始まったイベントです。子どもたちが様々な衣装をしてスタンプラリーを行ったり美しが丘公園遊歩道で**仮装行列**を行いました。その他にもフリーマーケットやステージパフォーマンスなど子どもから大人まで楽しめるイベントになっています。

地域のお手伝いとして参加させていただきました！皆さんの楽しい顔を見て私も達成感を感じることができました！（2年女子）



冬



ペアツリーイルミネーション点灯式

2011年から始まった『ペアツリーイルミネーション』。美しが丘公園にある高さ約23メートルのヒマラヤスギのペアツリーに**イルミネーション**が点灯します。このイベントは2011年東日本大震災が発生した年、被災地の復興支援、応援のために開催された企画で現在も12月から2月まで行われています。

よく見る沿道のイルミネーションとは全然違って、おおきな木だからこそ出来る迫力のあるイルミネーションでした！すぐ近くの学校に通っているのについ最近まで知らなくて、友達にも是非紹介したいと思います！インスタ映えも間違いありません！！（通信デザイン班の2人）